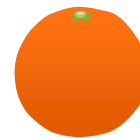


愛媛果試第28号 (紅まどんな) 愛媛県育成品種

来歴

南香 × 天草



育成経過

平成 2年 「南香」に「天草」の花粉を交配
平成 5年 温州ミカンに高接ぎ
平成 7年 初結実
平成 9年 一次選抜 系統名「愛媛28号」
平成 12年 現地適応性試験開始
平成 15年 種苗法に基づく品種登録申請
平成 17年 3月品種登録（登録名：愛媛果試第28号）
全農えひめが「紅まどんな」で商標登録

果実品質

(みかん研究所)

調査日	横径 (cm)	果径 指数	1果重 (g)	Brix	クエン酸 (g/100ml)
12月1日	8.3	114	257	12.4	0.84

(H22~R1)



特 性

樹姿は開張性で樹勢はやや強い。成熟期は12月。

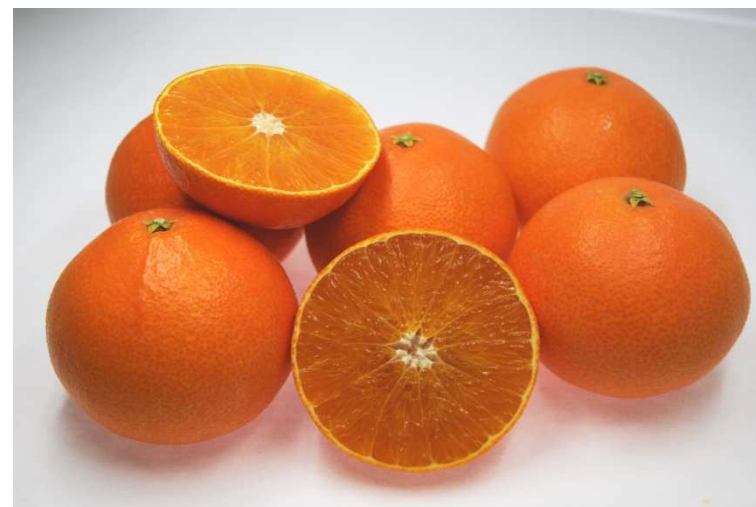
果実は250g程度（伊予柑程度）。

果皮は薄く滑らかで濃い紅色。

果肉は極めて柔軟多汁で、ゼリ様の独特な食感、種子は無く、皮は剥きにくい。

12月に糖度12、クエン酸1%程度。

果皮が弱く、成熟期にヘタ周辺にひび割れ（果皮障害）が発生することがあるので、防止のため、雨よけ栽培を基本とする。



歳末贈答用として期待され、栽培面積は増加中。
H30年産 栽培面積：261ha 生産量：3,352 t
栽培は県内に限定。